

# なかよく たっぴやて きはる子

朽木東小学校だより第14号  
令和8年3月19日  
文責：校長 岡本 等



## 踏み出せ、次の一步！～卒業おめでとう～

7人の頼りになる6年生が卒業しました。お互いの個性を大切にしながら力を合わせ、様々な活動に協力して取り組む素晴らしい仲間たちでした。下級生のことを優しい笑顔で見守る姿も印象的でした。6年生になるまではとても控えめだったようですが、運動会や縦割りのリーダーとして活躍する中で芽生えた最高学年としての自覚が成長につながったのだと思います。

小学校生活はどんな6年間でしたか？ ドキドキの入学から卒業まできっと様々な経験を積んだことと思いますが、日本人の平均寿命が80歳と考えると小学校の6年間は6/80、あっという間のことです。でも、心と体の成長の振れ幅が一番大きいのが小学校の6年間であることは、1年生のかわいらしい姿をみれば一目瞭然です。多くのことをたくさんの人や行事から学んだ濃密な時間だったでしょう。

4月からはいよいよ中学生です。1年生だからといって遠慮せず、部活動や生徒会活動の場で活躍してほしいと思います。



在校生も卒業する6年生のために、様々な活動に取り組んできました。特に4・5年生は「伝えよう感謝の気持ちを」という目標をもって、13人が力を合わせて送る会の企画や準備、当日の運営を行いました。他の学年も会場を飾るお花やくさりを作って協力しました。下学年からの心のこもった発表や贈り物を受け取る6年生の表情は笑顔でいっぱいでした。



## 踏み出せ、次の一步！～あたらしい学年に向けて～

送り出す在校生も4月には一つずつ学年があがります。それぞれの学年で学んだり体験したりしたことを生かし活躍してほしいと思います。また、卒業した7人の先輩たちのようにみんなで力を合わせ、「明日も学校に行こう！」と思える温かい雰囲気の朽木東小学校になるよう協力してください。

「踏み出す」は、足を前に出すという単純な動作だけでなく、新しいこと・困難なことに勇気をもって着手する意味があります。

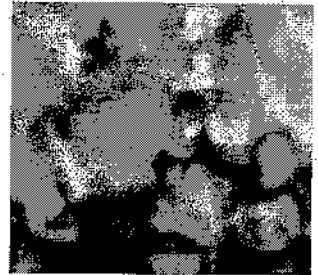
はじめの一步が肝心です。自分自身もそうですが、なかなか踏み出せない仲間がいたら、「大丈夫だよ」と声をかけてあげてください。



**踏み出せ、次の一歩！**  
～3年生、志を大切に～

高島市出身の偉人、中江藤樹先生が9歳の時に志を立てられたことになぞらえ、高島市内の学校では藤樹先生の誕生日に近い日に立志祭を行います。本校では3月6日に藤樹ミュージアムの学芸員さんを講師に招き実施しました。

藤樹先生のこと（行動や人柄、教え＝思いやりの心）を学んだあと、「○○ができるようになりたい。そのために・・・」と自分の志を発表したり、藤樹かるたを楽しんだりしました。なお、他の学年でも、藤樹先生の逸話を教材に、道徳の時間に思いやりの心を学んでいます。



**4月の予定**

- 8日(水) 新任式、始業式、入学式 PTA 二役会
- 9日(木) 2～6年給食開始、14:40下校
- 13日(月) PTA 二役会、役員会
- 15日(水) 1年生給食開始
- 16日(木) 避難訓練
- 17日(金) 1, 2年生校外学習(春見つけ)
- 23日(木) 6年生全国学力・学習状況調査
- 27日(月) 家庭訪問(市場・荒川・麻生・中野)
- 28日(火) 家庭訪問(宮前坊・柏・岩瀬・野尻・大野・村井・古川・栃生・高島)

★3月現在の予定です。改めて4月の学校だよりでお知らせします。

【保健行事について】

4月～5月にかけて発育測定、視力検査、聴力検査(1,2,3,5年)、心電図検査(1,4年)、尿検査の他、学校医による眼科・耳鼻科(1年)・歯科・内科検診などの保健行事を予定しています。体のことで気になるところがある場合は、春休み中の受診をお勧めします。



【お世話になった地域の皆さんへ】

今年度も様々な場面で多くの地域の方にご協力いただきました。「地域と共にある学校」を目指してきた1年でしたが、通学路の清掃やおうちの前での声かけ、通学路を一緒に歩いていただくなど、私たち職員の知らないところで子どもの活動や登下校を見守ってくださった方に直接お礼を申し上げることができませんでした。本来であれば、お一人お一人に感謝状をお渡ししなければならないところですが、紙面でお礼をさせていただく失礼をお許しく下さい。次年度もどうぞよろしくお願いいたします。

## 感謝状

学校を応援してくださる  
すべての方へ

本校の教育方針をご理解いただき  
学習活動や行事 通学の見守り  
環境整備作業など各方面に渡り  
多大なるご協力をいただきました  
ここに感謝の意を表します

高島市立朽木東小学校  
校長 岡本 啓

ありがとう  
ございました！  
32人の子どもたちより